

未来をひらく

竜爪山 九条の会

りゅうそうざん
きゅうじょうのかい

会報 2009年12月発行 通巻16号

発行 / 竜爪山九条の会・事務局

〒420-0812 静岡市葵区古庄3-19-34 五井卓方

TEL・Fax 054-264-4918

E-mail ryusouzan9zyo@ymail.plala.or.jp

URL <http://www3.plala.or.jp/ryusouzan9/>

嶺わかち落つ大滝に初日さす

栗田 ひろし



河津では滝のことをたると呼びます。
水が垂れるという意味の「垂水(たるみ)」
が、そのルーツ。

発音の都合上(たる)とにごります。

現在の会員数

呼びかけ人	142名
賛同者	254名
計	396名

2010年 新年のごあいさつ

竜爪山九条の会 事務局長

あけましておめでとうございます。

いよいよ「日本国憲法改正国民投票法」が今年（2010年）5月18日に施行されます。3年前安倍総理（当時）が強引にこの法律を通したとき、多くの国民は日本の平和憲法が瀬戸際に立たされた感がありました。そのため日本全国で「九条を守ろう」という気運が高まり、「九条を守る会」が雨後の筍のごとく（失礼）設立されました。

ところが、その年の9月12日安倍総理は突然辞意を表明。彼が強引に推し進めてきた平和憲法敵視政策が頓挫したかのように思え、多くの日本の平和憲法を守ろうと立ち上がった運動が目前の敵を失ってしまいました。さらに、昨年政権が交代し憲法改悪などとおい昔の話だという錯覚に落ちいってしまっています。そのようなことから実質的に休会状態になってしまっている「九条を守る会」もあります。私達「竜爪山九条の会」もそのような状態にちかひのが現状です。

しかし、「日本国憲法改正国民投票法」は決して廃止された訳ではありません。さらに、新政権の鳩山首相はれっきとした「新憲法制定議員連盟」の顧問であり、以前テレビで小泉純一郎氏とともに憲法九条改正を訴えていたことがある人物です。

また、新政権は「国会改革」の重点方針として、内閣法制局長官を「政府特別補佐人」から外し、憲法解釈を「政治主導」で行おうとしています。小沢一郎幹事長は多国籍軍（国連軍ではない）への参加、集団的自衛権の行使等、自民政権下で解釈改憲を積み重ねてきた内閣法制局でさえ受け入れていないものに肯定的な発言を繰り返しています。

この法律の成立を推し進めた勢力は不気味なほど沈黙していますが、5月18日にこの法律が施行されるのを手ぐすねを引いて待ち続けているに違いありません。この法律が施行され、もし国会で憲法改正案が発議されたならば、改定賛成派はその豊富な財源を使い宣伝してくるでしょう。まさに多くの国民がマインドコントロールされてしまいかねません。

竜爪山九条の会では気を引き締め直し、「日本の平和憲法」のすばらしさを学習会や宣伝活動をおし訴えていく予定です。

今後ぜひ御協力ください。



お気づきになりましたか？
字幕に出ました！
竜爪山九条の会

映画をみての感想

自分がガンになっているのも気付かず、身をすてて村民のためにつくした人がいたことに感動しました。
涙が出ました。
S・N（古庄）

大澤豊 監督 いのちの山河 日本の青空



映画『いのちの山河』
上映予定

2010年1月10日(日)

藤枝市生涯学習センターホール

岩手県の沢内村の、老人・乳児医療無料化の闘いは、前にテレビでチラッと見て、すごいと思ってました。今度映画を見て、改めて感動しました。村民の命を守る為、村民に語りかけ、憲法25条を盾に根気よく闘って、全国初の乳児死亡「ゼロ」になった。皆が同じ気持ちで立ち上がった時、希望は実現するのだと...

三輪（沓谷）

マイケル・ムーア監督の『シッコ』を観た後だったので、岩手県の一寒村で実際に実現させた、高齢者・乳幼児医療無料化のこの映画に、深い感動を覚えた。同時に、いま進められている市町村合併は更なる過疎化を生むのではないかと思う。

大沢（千代田）

ベトナムの風に吹かれて

ハノイ～ハロン湾 サイクリングの旅

静岡国際サイクリスト協会会長 久保田 毅

素晴らしいかな世界遺産ハロン湾！
美味しいかなベトナム料理！
楽しいかな市民交流！

一言で言えば、やっぱり自転車の『旅』
は最高！、というベトナム8日間の「旅」
でした。なぜ、最高なのか？

首都ハノイで自転車購入、8台。ママチャ
リに前カゴを付けてもらい日本円で3.800

2009年
11月10日～17日
6泊8日
8名、男女各4人。
最高齢は男性75歳、
女性72歳。



円（最初の自転車店では8.000円と吹っかけられたが）。

ハノイからハイフォンへ向かう国道をマイクロバスと自転車を運搬するトラックで移動。途中、国道から田舎道へ入る。8台の自転車でゆっくりサイクリング。自転車には「こんにちは！ベトナム」

「ベトナム大好き」とベトナム語であらかじめ書いた旗を2本立てて走る。道行く人は旗を見てにっこり！そして挨拶してくれる。子供達も目を皿のようにして眺めニコニコ顔。村の素朴な店で村人や店の主人との交流。

偶然立ち寄った保育園で「園の中に入っていいですか」と聞くと、園長さんが笑顔でどうぞと招じてくれた。

中に入ると園児達が保育中にもかかわらず、大勢が我々8人に寄ってきた。先生達もみな興味津々の態で集まってきた。ベトナム語でのあいさつから始まり、日本の歌を歌ったり、折紙や紙飛行機作り、絵を描いたり、団員の中に保母さんをしている方が、

「大きな栗の木の下で」と歌いながら踊ると、園児達も直ぐに真似る。園児達もベトナムの歌をみんなで合唱。輪が広がる。二階のベランダや教室の窓から園児が皆のぞいて、「こっちへ来て!」と手招き、先生達も友好的な眼差しで見ている。しばらく交流した後、集合写真を撮ったり、プレゼントを渡したり、本当に楽しく心温まる交流で8人の顔に充足した笑顔が。



また、復路でも立ち寄ったベトナム寺院(田舎にしてはりっぱな寺)で寺男らしき人が、我々の突然の訪問を大変喜んでくれた。寺の本堂を開け、お経を読んでくれたり色々歓談、8人の心ばかりのプレゼントに進げてあった大きなバナナを皆に振る舞ってくれた。別れる時には両手で固い握手。日本人がこんな所へ来るなんて、しかも自転車で、予想だにしないことなのだろう。彼の、顔をクシャクシャにして喜んでくれたあの笑顔は人柄がにじみ出ているようで、手の温もりと共に忘れられない。

我々のお寺での交流が終わるのをずっと待っていた高校生3人が、「家へ寄って!」と手で合図してくれた。皆でそこへ移動、農家の庭で家族みんなや近所の人々とワイワイと。

サイクリングの最終日に新品の自転車8台をハイフォンの児童施設（両親から捨てられた子供達約200人が保護されている）へプレゼント。ここでの児童・生徒達との交流も忘れられない思い出となる。その他、ハロン湾でのベトナム人との様々な出会いと友好があり、世界40カ国を訪問したことがあるという72歳の女性（自転車の旅は初めて）が、こんな楽しい旅は今までに無かった、と感激していた。



美しくも絶景な世界遺産のハロン湾をバーヤ号（3階建ての帆船）で一泊二日のクルーズ、8日間の全食事の美味しかったこと、しかし、やはり自分の足でペダルをこいで、物を見、考え、多くの人々との出会い・交流に「たび」の醍醐味を感じる。

ベトナムの大地と人民に感謝。
いつまでも平和が続くことを心より祈りながら。

次回は再び、インド洋の宝石、スリランカへ！
サイクリング！



ぜひ見てほしい『沈まぬ太陽』

映画化不可能と言われた山崎豊子原作の長編小説『沈まぬ太陽』が渡辺謙主演で映画化された。これまで何度もドラマ化、映画化の話が持ち上がったがカラチ、イラン、テヘラン、ナイロビ、アメリカなどが舞台の物語のため、あまりにもスケールが大きすぎ何度も頓挫してきたらしいが、待ちに待った映画となった。

原作者、山崎豊子自身が映画化を熱望し、「この作品の映画化を見るまでは決して死ぬことはできない」と言わしめるほどの著者渾身の作品であり、文庫本5冊という長編で、総制作費は20億円、日本映画としては最大規模のものらしい。

日本を代表する航空会社の中で主人公「恩地 元」は労働組合の委員長として、過酷な労働条件は空の事故にもつながりかねないと、職場環境改善と「空の安全」を守るために闘い、難航した要求を勝ち取ることができた。しかし、そのため彼は懲罰人事としてパキスタン、イラン、ケニアへと追いやられる。それは10年もの長きにわたった。恩地の留守中、妻も子どもも世間の誹謗中傷に耐えながら生きなければならなかった。

強い信念と不屈の精神の恩地も先が見えない海外僻地勤務の中、やり場のない怒りで銃を乱射するシーンには、原作を読んだ時も「どうか耐えてほしい。今日まで頑張ったじゃないの。」と祈らずにはいられなかった。

最後に彼は、御巣鷹山の航空機事故で家族を失い、たった一人になり四国巡礼の旅にたった遺族（宇津井 健）にあてて「何一つ遮るもののないサバンナの地平線へ黄金の矢を放つアフリカの大きな夕日は、荘厳な光に満ちている。それは不毛の日々にあった人間の心を慈しみ、明日を約束する、沈まぬ太陽です。ぜひ一度見に来てください。」と手紙をしたためた。恩地は再び勤務を命ぜられたアフリカの大地に以前とは違う希望を見ることができたのだ。

私のまわりにもたくさんの恩地がいる。企業の不条理と闘い、仲間と励ましあいながら闘いぬいた仲間たちがいる。みんな一様に明るくすがすがしい顔をしている。

大坪 美恵子（千代田）





武力では解決しない ソマリア沖問題

ソマリア沖の海賊、その多くは元漁民だったものが多いといわれています。ソマリアでは、かつては欧州や日本などの援助で漁業が行われていて、漁獲のほとんどが輸出され（ソマリアの国内には魚を食べる習慣が少ない）外貨を手に入れていました。

しかし、1991年バーレ政権が崩壊後、暫定政府など機能しない政府が生まれ、魚の輸出が困難になったばかりか、無政府状態で管理されていないソマリア近海に、外国の船団が侵入して魚を乱獲したため、漁民の生活は苦しくなりました。

さらに1990年代に軍部と欧米の企業が「沿岸に産業廃棄物の投棄を認める」という条約を結んだため、産業廃棄物が投棄されるようになりました。その中に放射性物資が多量に含まれていたため、漁民など地域住民が発病するなど、住民の生活を支える漁業はできなくなったことが重なりました。

その結果、困窮した漁民がやむなく武装して漁場を守るようになり、一部がエスカレートして海賊に走ったなどという見方もあります。そのほか、いろいろな原因があると思います。

ソマリア沖海賊問題でも、憲法9条を持っている日本が先ずやらなければならないことは、海賊の発生する原因の把握と、それを取り除くために行動することではないでしょうか。

三輪 矩正(東瀬名)



地図は『アフリカ理解.net』より、転載しました。

絵手紙

川東 禮子（柚木）



風邪を
撃退！

金柑の砂糖煮

煮汁はエキスがたっぷり、
熱いお湯で割って
いただきます。
おせちの一品にもどうぞ。



材 料

きんかん 300g
砂糖 150g
焼酎 1/3カップ
露地物の場合
砂糖...金柑の7割～同量

作り方

きんかんを水で洗い、ヘタを取る。
熱湯で1分程下ゆでする。
きんかんに竹串で穴を開け、鍋に入れる。
砂糖と焼酎を加え、砂糖が溶けるまでおく。
紙ぶたをし、弱火で30分煮る。

編
集
後
記

会報16号をお届けします。
今日は、冬至です。ラジオ
で「ん」が二つある食品を食
べると風邪をひかない、と聞
きました。れんこん・にんじ
ん・きんかん・かんてん・ぎ
んなん……など。これは良い
ことを聞いたと、さっそく金
柑の寒天寄せを作りました。
寒天は通常の濃度の3倍位の
ゆるゆる加減がいいあんぱい
です。
さてさて、肝心の「九条の
会」が後先になりました。
「私もひんぱん」も「こー
ナー」ができました。「九条」
に限りません。皆さまの「ひ
とこと」を、お寄せ下さい。
また、ホームページでも投稿
をお待ちしております。
皆さま、悪い風邪などひか
れませんよう、よいお年をお
迎え下さい。
(寺井)